

Q 荒川中部地区国営かんがい排水事業の進捗状況は?

A 地元説明会を10月より開催し、意向確認を順次行つていく

馬場 ばば しげる

茂 しげる

問 用水路の改修を主体とした整備事業が進められているが、現在の進捗状況はどうなっているのか。また地元負担について市の支援はあるか。

答 平成23年度は、地元説明会を10月より開催し、国営土地改良事業の実施に係る意向確認を順次行う。平成25年度には全体実施設計を行い、地権者の同意をもつて法手続きをし、平成26年度から事業着手の予定。地元地権者の負担金が極力軽減できるよう努力する。

問 農畜産物共進会実施を見送ることになった経緯は?

問 産業祭において、農畜産物の共進会を行わないというが、実施すべきではないか。

答 農業関係団体に意見を聞いたところ、中心市街地で実施した場合、深谷公民館体育室での実施が考えられるが、農業部門のメイン会場から離れてしまないかとの意見が出され、今年については見送る方針が出た。



農畜産物共進会

問 緑の回廊構想は、計画どおりいか

問 緑の回廊構想には、街路地の植樹がうたわれているが、現状は?

答 平成23年度は県道86号線（花園本庄線）に街路樹の植栽を予定。

問 レンガのまちづくり条例の改善策は

問 制度ができて16年。レンガのまちづくりが進んでいるとは感じない。レンガづくりの商店街にしたらどうか。

答 レンガ条例のPRに重点を置く。

問 この計画は構想段階のため他プロジェクトの連動、集客見込みは検討課題である。なお、計画エリアが未決定のため地権者が不確定で意向の把握はできない。また都市型集客施設の実態、地元地権者の反応について聞きたい。



花園インターチェンジ

Q 深谷市の活性化を目指すための構想の将来的展望は?

A 整備計画策定業務を委託発注し内容を検討

柴崎 しばさき しげお

重雄 しげお

問 花園インターチェンジまちづくりプロジェクトの連動、集客見込みは検討課題である。なお、計画エリアが未決定のため地権者が不確定で意向の把握はできない。また都市型集客施設の具体的な内容は、整備計画策定業務で調査・検討し、今後は花園インターチェンジ他事業との連動、具体的な施設等の内容、予想集客数、各地の同様施設の実態、地元地権者の反応について聞きたい。

問 この計画は構想段階のため他プロジェクトの連動、集客見込みは検討課題である。なお、計画エリアが未決定のため地権者が不確定で意向の把握はできない。また都市型集客施設の具体的な内容は、整備計画策定業務で調査・検討し、今後は花園インターチェンジ他事業との連動、具体的な施設等の内容、予想集客数、各地の同様施設の実態、地元地権者の反応について聞きたい。

問 深谷市所有の計測機器の精度、購入配備はどうなっているのか。また農畜産物の価格の下落や風評等による放射能汚染対策はどうなっているか。

答 測定器は消防所有と今年8月購入のものがあり、両器とも同程度の精度。測定は新器で各幼・保・小中学校及び13の公園を定期的に行う。農畜産物への影響は、検査結果は暫定規制値以下だつたが、販売価格の下落が見られた。射能に関連した被害はあったか。

問 今年8月25日22時ごろ、一部地域で断水発生。その原因と対応、広報はの影響は、検査結果は暫定規制値以下だつたが、販売価格の下落が見られた。射能に関連した被害はあったか。

答 停電により皿沼浄水場の配水ポンプ停止により断水、濁水が発生。直ちに関係職員が対応。翌日、濁水は復旧した。広報はHPのみだつたが、今後も迅速な対応を行っていく。

問 緊急時の体制について

答 停電により皿沼浄水場の配水ポンプ停止により断水、濁水が発生。直ちに関係職員が対応。翌日、濁水は復旧した。広報はHPのみだつたが、今後も迅速な対応を行っていく。

Q 荒川中部地区国営かんがい排水事業の進捗状況は?

A 地元説明会を10月より開催し、意向確認を順次行つていく

馬場 ばば しげる

茂 しげる

問 用水路の改修を主体とした整備事業が進められているが、現在の進捗状況はどうなっているのか。また地元負担について市の支援はあるか。

答 平成23年度は、地元説明会を10月より開催し、国営土地改良事業の実施に係る意向確認を順次行う。平成25年度には全体実施設計を行い、地権者の同意をもつて法手続きをし、平成26年度から事業着手の予定。地元地権者の負担金が極力軽減できるよう努力する。

問 農畜産物共進会実施を見送ることになった経緯は?

問 産業祭において、農畜産物の共進会を行わないというが、実施すべきではないか。

答 農業関係団体に意見を聞いたところ、中心市街地で実施した場合、深谷公民館体育室での実施が考えられるが、農業部門のメイン会場から離れてしまい、一体とした開催ができるのではないか。一体とした開催ができないのではないかとの意見が出され、今年については見送る方針が出た。



農畜産物共進会

問 緑の回廊構想は、計画どおりいか

問 緑の回廊構想には、街路地の植樹がうたわれているが、現状は?

答 平成23年度は県道86号線（花園本庄線）に街路樹の植栽を予定。

問 レンガのまちづくり条例の改善策は

問 制度ができて16年。レンガのまちづくりが進んでいるとは感じない。レンガづくりの商店街にしたらどうか。

答 レンガ条例のPRに重点を置く。

問 この計画は構想段階のため他プロジェクトの連動、集客見込みは検討課題である。なお、計画エリアが未決定のため地権者が不確定で意向の把握はできない。また都市型集客施設の具体的な内容は、整備計画策定業務で調査・検討し、今後は花園インターチェンジ他事業との連動、具体的な施設等の内容、予想集客数、各地の同様施設の実態、地元地権者の反応について聞きたい。



花園インターチェンジ

Q 深谷市の活性化を目指すための構想の将来的展望は?

A 整備計画策定業務を委託発注し内容を検討

馬場 ばば しげる

茂 しげる

問 花園インターチェンジまちづくりプロジェクトの連動、集客見込みは検討課題である。なお、計画エリアが未決定のため地権者が不確定で意向の把握はできない。また都市型集客施設の具体的な内容は、整備計画策定業務で調査・検討し、今後は花園インターチェンジ他事業との連動、具体的な施設等の内容、予想集客数、各地の同様施設の実態、地元地権者の反応について聞きたい。

問 深谷市所有の計測機器の精度、購入配備はどうなっているのか。また農畜産物の価格の下落や風評等による放射能汚染対策はどうなっているか。

答 測定器は消防所有と今年8月購入のものがあり、両器とも同程度の精度。測定は新器で各幼・保・小中学校及び13の公園を定期的に行う。農畜産物への影響は、検査結果は暫定規制値以下だつたが、販売価格の下落が見られた。射能に関連した被害はあったか。

問 今年8月25日22時ごろ、一部地域で断水発生。その原因と対応、広報はの影響は、検査結果は暫定規制値以下だつたが、販売価格の下落が見られた。射能に関連した被害はあったか。

答 停電により皿沼浄水場の配水ポンプ停止により断水、濁水が発生。直ちに関係職員が対応。翌日、濁水は復旧した。広報はHPのみだつたが、今後も迅速な対応を行っていく。

問 緊急時の体制について

答 停電により皿沼浄水場の配水ポンプ停止により断水、濁水が発生。直ちに関係職員が対応。翌日、濁水は復旧した。広報はHPのみだつたが、今後も迅速な対応を行っていく。

Q 荒川中部地区国営かんがい排水事業の進捗状況は?

A 地元説明会を10月より開催し、意向確認を順次行つていく

馬場 ばば しげる

茂 しげる

問 用水路の改修を主体とした整備事業が進められているが、現在の進捗状況はどうなっているのか。また地元負担について市の支援はあるか。

答 平成23年度は、地元説明会を10月より開催し、国営土地改良事業の実施に係る意向確認を順次行う。平成25年度には全体実施設計を行い、地権者の同意をもつて法手続きをし、平成26年度から事業着手の予定。地元地権者の負担金が極力軽減できるよう努力する。

問 農畜産物共進会実施を見送ることになった経緯は?

問 産業祭において、農畜産物の共進会を行わないというが、実施すべきではないか。

答 農業関係団体に意見を聞いたところ、中心市街地で実施した場合、深谷公民館体育室での実施が考えられるが、農業部門のメイン会場から離れてしまい、一体とした開催ができないのではないか。一体とした開催ができないのではないかとの意見が出され、今年については見送る方針が出た。



農畜産物共進会

問 緑の回廊構想は、計画どおりいか

問 緑の回廊構想には、街路地の植樹がうたわれているが、現状は?

答 平成23年度は県道86号線（花園本庄線）に街路樹の植栽を予定。

問 レンガのまちづくり条例の改善策は

問 制度ができて16年。レンガのまちづくりが進んでいるとは感じない。レンガづくりの商店街にしたらどうか。

答 レンガ条例のPRに重点を置く。

問 この計画は構想段階のため他プロジェクトの連動、集客見込みは検討課題である。なお、計画エリアが未決定のため地権者が不確定で意向の把握はできない。また都市型集客施設の具体的な内容は、整備計画策定業務で調査・検討し、今後は花園インターチェンジ他事業との連動、具体的な施設等の内容、予想集客数、各地の同様施設の実態、地元地権者の反応について聞きたい。



花園インターチェンジ

Q 深谷市の活性化を目指すための構想の将来的展望は?

A 整備計画策定業務を委託発注し内容を検討

馬場 ばば しげる

茂 しげる

問 花園インターチェンジまちづくりプロジェクトの連動、集客見込みは検討課題である。なお、計画エリアが未決定のため地権者が不確定で意向の把握はできない。また都市型集客施設の具体的な内容は、整備計画策定業務で調査・検討し、今後は花園インターチェンジ他事業との連動、具体的な施設等の内容、予想集客数、各地の同様施設の実態、地元地権者の反応について聞きたい。

問 深谷市所有の計測機器の精度、購入配備はどうなっているのか。また農畜産物の価格の下落や風評等による放射能汚染対策はどうなっているか。

答 測定器は消防所有と今年8月購入のものがあり、両器とも同程度の精度。測定は新器で各幼・保・小中学校及び13の公園を定期的に行う。農畜産物への影響は、検査結果は暫定規制値以下だつたが、販売価格の下落が見られた。射能に関連した被害はあったか。

問 今年8月25日22時ごろ、一部地域で断水発生。その原因と対応、広報はの影響は、検査結果は暫定規制値以下だつたが、販売価格の下落が見られた。射能に関連した被害はあったか。

答 停電により皿沼浄水場の配水ポンプ停止により断水、濁水が発生。直ちに関係職員が対応。翌日、濁水は復旧した。広報はHPのみだつたが、今後も迅速な対応を行っていく。

問 緊急時の体制について

答 停電により皿沼浄水場の配水ポンプ停止により断水、濁水が発生。直ちに関係職員が対応。翌日、濁水は復旧した。広報はHPのみだつたが、今後も迅速な対応を行っていく。

Q 荒川中部地区国営かんがい排水事業の進捗状況は?

A 地元説明会を10月より開催し、意向確認を順次行つていく

馬場 ばば しげる

茂 しげる

問 用水路の改修を主体とした整備事業が進められているが、現在の進捗状況はどうなっているのか。また地元負担について市の支援はあるか。

答 平成23年度は、地元説明会を10月より開催し、国営土地改良事業の実施に係る意向確認を順次行う。平成25年度には全体実施設計を行い、地権者の同意をもつて法手続きをし、平成26年度から事業着手の予定。地元地権者の負担金が極力軽減できるよう努力する。

問 農畜産物共進会実施を見送ることになった経緯は?

問 産業祭において、農畜産物の共進会を行わないというが、実施すべきではないか。

答 農業関係団体に意見を聞いたところ、中心市街地で実施した場合、深谷公民館体育室での実施が考えられるが、農業部門のメイン会場から離れてしまい、一体とした開催ができないのではないか。一体とした開催ができないのではないかとの意見が出され、今年については見送る方針が出た。



農畜産物共進会

問 緑の回廊構想は、計画どおりいか

問 緑の回廊構想には、街路地の植樹がうたわれているが、現状は?

答 平成23年度は県道86号線（花園本庄線）に街路樹の植栽を予定。

問 レンガのまちづくり条例の改善策は

問 制度ができて16年。レンガのまちづくりが進んでいるとは感じない。レンガづくりの商店街にしたらどうか。

答 レンガ条例のPRに重点を置く。

問 この計画は構想段階のため他プロジェクトの連動、集客見込みは検討課題である。なお、計画エリアが未決定のため地権者が不確定で意向の把握はできない。また都市型集客施設の具体的な内容は、整備計画策定業務で調査・検討し、今後は花園インターチェンジ他事業との連動、具体的な施設等の内容、予想集客数、各地の同様施設の実態、地元地権者の反応について聞きたい。



花園インターチェンジ